

保育計画成果報告書

法人名等	合同会社 もりぽか舎
施設名	杜のぽかぽか保育園
報告者（役職）	大利かおり（園長）
住所・連絡先	仙台市太白区大野田 5 丁目 30-1
	☎ 022-247-5908 E-mail shin_1420@yahoo.co.jp

○タイトル（保育計画）

心と体と脳が育つ！外遊びに出かけよう！

○主な助成備品

お散歩カート 2 台（6 人乗り：座るタイプ、8 人乗り：立つタイプ）

1. 保育計画策定の目的

- ・子どもたちの心身が健やかに成長すること
- ・災害時などに子どもたちが安全に避難できること

当園が大事にしていることの 1 つとして「しっかり外遊びをする」ということがあり、悪天候でない限りは、ほぼ毎日外遊びをしています(猛暑の時期は駐車場で水遊び)。

しかし当園には園庭がないため外遊びをするには近隣の公園等に行く必要があります、移動のためのお散歩カートが必需品です。

また、災害などで避難する場合も無くてはならない装備です。

しかし認可外保育施設として開園した時から 13 年以上使ってきた 2 台のカートが劣化し修理を繰り返している状況だったため、今後も安全に外遊びや避難ができるよう新しい 2 台のカートを申請させていただきました次第です。



2. 具体的な実施内容

- ・春夏秋冬、天候が悪くない日は特別な事情が無い限り毎日外遊びに出かける。
- ・7～8カ所の公園や川沿いの遊歩道など、その時の季節やその日の天候、地面のコンディションなどによって子どもたちの意見も取り入れながら行く場所を決める。
- ・目的地への道中でもカートに乗りながら草花の観察を楽しむ。
- ・目的地で使うままごとセットや縄跳び、ボールなどを常にカートに積んでおき、様々な遊びを楽しめるようにする。
- ・お茶と紙コップを常にカートに準備していつでも水分補給できるようにする。
- ・応急手当セット、緊急連絡先一覧など万が一に備えるべき物も必ずカートに積む。



3. その成果と評価

- ・外に出ることで、日の光、風、木々のさざめきを感じながら土や水を使って遊んだり季節の草花や虫を観察したり様々な良い刺激を受けることができています。
- ・四季折々の気候を体感し開放的な環境で体を動かすことは強い体づくりとなるだけでなく精神的にも良い発散となっている。
- ・小枝や葉っぱ、木の実などの自然物を使ってどう遊ぶかを考えるなど、室内遊びとは違った脳の使い方をすることができている。
- ・道中は交通ルールを実践で学ぶ場にもなっている。
- ・指定避難所まで全員で安全に移動できる。



4. 今後の課題と展望

当園には園庭が無く、ちょっとした時間に外で遊ぶ、ということができないので、どんなに天候が良くても午後は室内から出られない(お迎え時間にばらつきがあるので)。物理的な制約のある中で14名のお子さんたちが安全にかつ充実した活動ができるよう日々工夫していますが、悩むことも多いです。

静かに集中して取り組む遊び、走り回ったりジャンプしたりするダイナミックな遊び、ごっこ遊びなどお友達と関わりながらの遊び、その子によって興味が違います。外遊びと同様に室内でも全てのお子さんたちが遊びに熱中できるような安全な環境づくりをしていきたいです。

以上